

SAVE NET

クイックセットアップガイド



SN-1002-PC1MA
SAVE NET MASTER BOARD

対応パソコン：PC/AT 互換機

対応 OS：Windows95/98、WindowsNT4.0、Windows2000

適合バス：PCI バス

はじめに

このたびは SN-1002-PC1MA をお買い上げいただき、ありがとうございます。
最初にこのマニュアルをよくお読みいただき、正しくご使用ください。

⚠ 警告

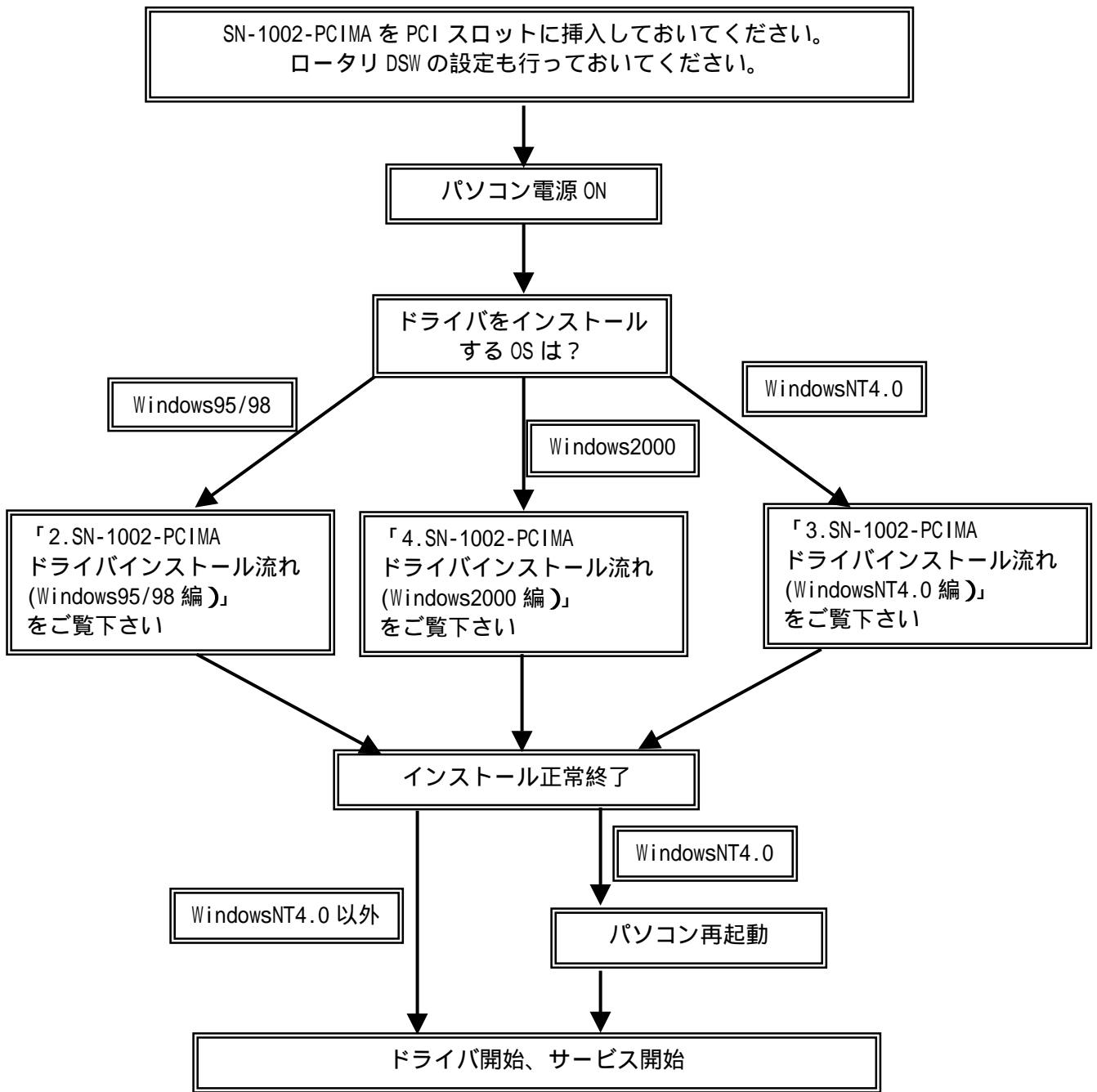
- ・分解、修理、改造は行わないで下さい。感電、火災の恐れがあります。
- ・本製品の取り付け、取り外しを行う場合は、必ずパソコン、パソコンに接続されている機器の電源をすべて切り、さらに電源ケーブルをコンセントから抜いた状態で行ってください。本製品、パソコン、周辺機器の故障、破壊、また感電の恐れがあります。

⚠ 注意

- ・本製品に静電気が流れると、製品上の部品が破壊される恐れがありますので、コネクタや部品面には直接手を触れないで下さい。製品に触れる前には、接地された金属製のものに触れてください。
- ・各配線の極性を再確認してください。接続を誤ると機器故障の原因になります。

1. SN-1002-PCIMA ドライバインストール流れ

SN-1002-PCIMA 用のドライバをインストールする際の大まかな流れは下図のようになっております。細かい説明のある部分につきましては、関連する項目の章番号をご覧ください。



デフォルトでは設定を変更する必要はありませんが、変更する場合は各 OS タイプに応じた項目をご覧ください

設定変更 (Windows95/98)
関連項目：
2.2 「ボード設定方法(ボードの追加)」
2.3 「I/O アドレスの変更」
デフォルトでは変更する必要ありません。

設定変更 (WindowsNT4.0)
関連項目：
3.2 「ボード設定方法」

2. SN-1002-PCIMA ドライバインストール流れ (Windows95/98 編)

ドライバをインストールする際は以下の手順に従って進めてください。

SN-1002-PCIMA を PC の PCI スロットに挿入

(注) PCI スロットに確実に挿入されていることを確認し、ボードをねじでしっかり固定してください。隣のボードとの接触による、故障、破壊の原因になる場合があります。

PC の電源を ON し、Windows95/98 を起動

以下画面に指示に従って進めてください。

(ここでは Windows98 で新しいハードウェアの検索が終了した後の流れを示します)



2.1. ドライバ状態確認方法

インストールが正常終了した場合、もしくはインストールに失敗したような場合は以下の画面より確認を行ってください。

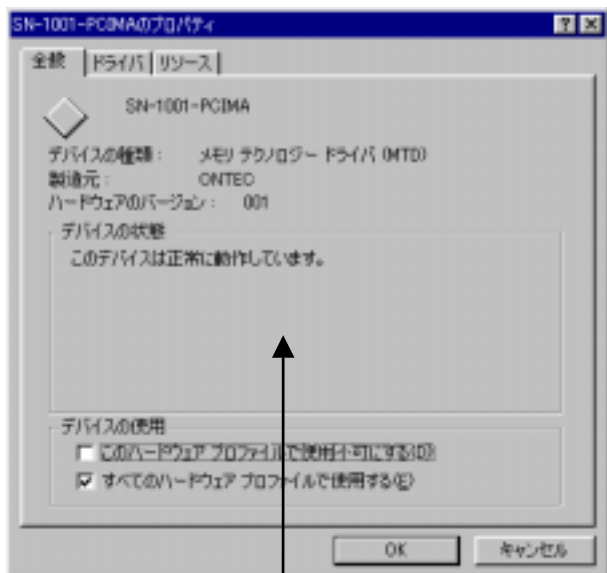


インストールが異常終了した場合は、黄色の！もしくは赤い×マークが付きます。
上の例では、何もマークがついていないのでインストールは正常に終了し、サービスは開始されています。

図：デバイスマネージャ

(上図の画面は「スタート」「設定」「コントロールパネル」「システム」「ハードウェア」「デバイスマネージャ」で起動できます)

インストールされた SN-1002-PCIMA の詳細は、上図の SN-1002-PCIMA の部分でマウスの右クリックでプロパティを選択してください。プロパティは下図のような画面が表示されます。



ドライバの状態が表示されます。
この場合ドライバは正常に動作中を表しています。



SN-1002-PCIMA が取得したリソース情報が表示されます。
競合するデバイスの部分に競合なしと表示されていることを確認してください。

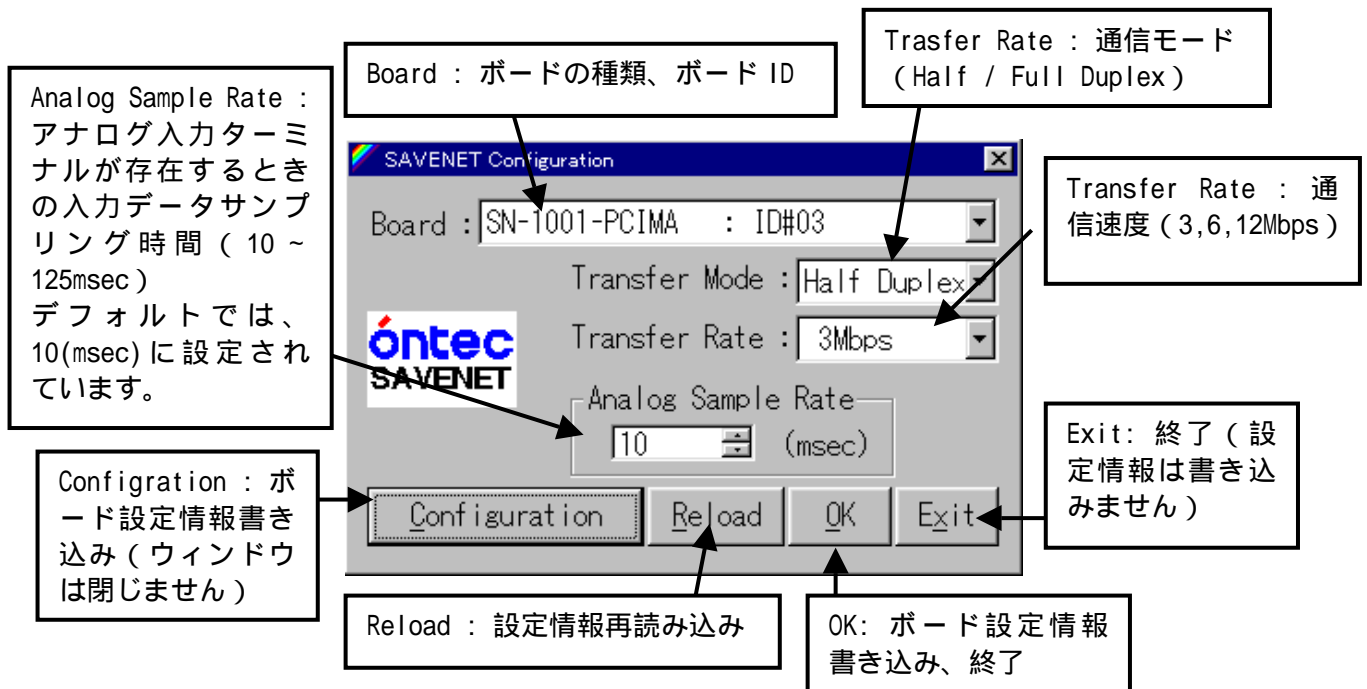
2.2. ボード設定変更方法

SN-1002-PCIMA では、「コントロールパネル」上から各種設定を行うことが可能となります。

設定項目は

- ・ご使用になるボード
- ・通信速度 (3,6,12Mbps)
- ・通信モード (Half/Full Duplex)
- ・アナログ入力ターミナルが存在するときのアナログデータサンプリング時間 (10~125msec)

となっております。設定画面は、下のようになっております。



Analog Sampling Rate の値は、デフォルトで 10(msec) に設定されています。御使用になる条件にあわせて値の決定を行ってください。

設定変更後は、パソコンの電源を OFF にし、再度パソコンを起動させてください。パソコンの再起動が行われなければ設定内容は反映されません。

2.3. I/O アドレスの変更

デフォルトでは、I/O アドレスを変更する必要はありません。

SN-1002-PCIMA でもアドレスの変更を行う事は可能ですが、アドレス変更後の動作は保証できません。

アドレスの変更を行う必要がある場合は、ユーザーサポートまでご連絡ください。その際、こういった状況でお使いになるのかお知らせください。

3. SN-1002-PCIMA ドライバインストール流れ (WindowsNT4.0 編)

パソコンが起動されていない場合は、SN-1002-PCIMA ボードを PCI スロットに挿入した後、パソコンを起動してインストールを行ってください。すでにパソコンが起動されている場合は、SN-1002-PCIMA ボードを PCI スロットに挿入せずにインストールを行ってください。

ドライバのインストールは、ドライバインストールディスク中の「setup.exe」を実行させることで、SN-1002-PCIMA 用のドライバがインストールされます。その際、インストールが終了しますと再起動するように要求されますので、その時は必ず一度パソコンの電源を切り、(SN-1002-PCIMA ボードが PCI スロットに挿入されていない場合は挿入して)パソコンを再起動してください。

注) SN-1002-PCIMA ボードの抜き差しは、必ずパソコンの電源を切った状態で行ってください。機器故障の原因になります。

インストールが終了した段階で SN-1002-PCIMA の初期設定値は、ボード ID はお使いになる ID 値、通信速度は 3Mbps、通信モードは Half Duplex となっております。設定変更を行う場合は、次項「ボード設定方法」をご覧ください。

図 SN-1002-PCIMA Driver Install for WindowsNT4.0



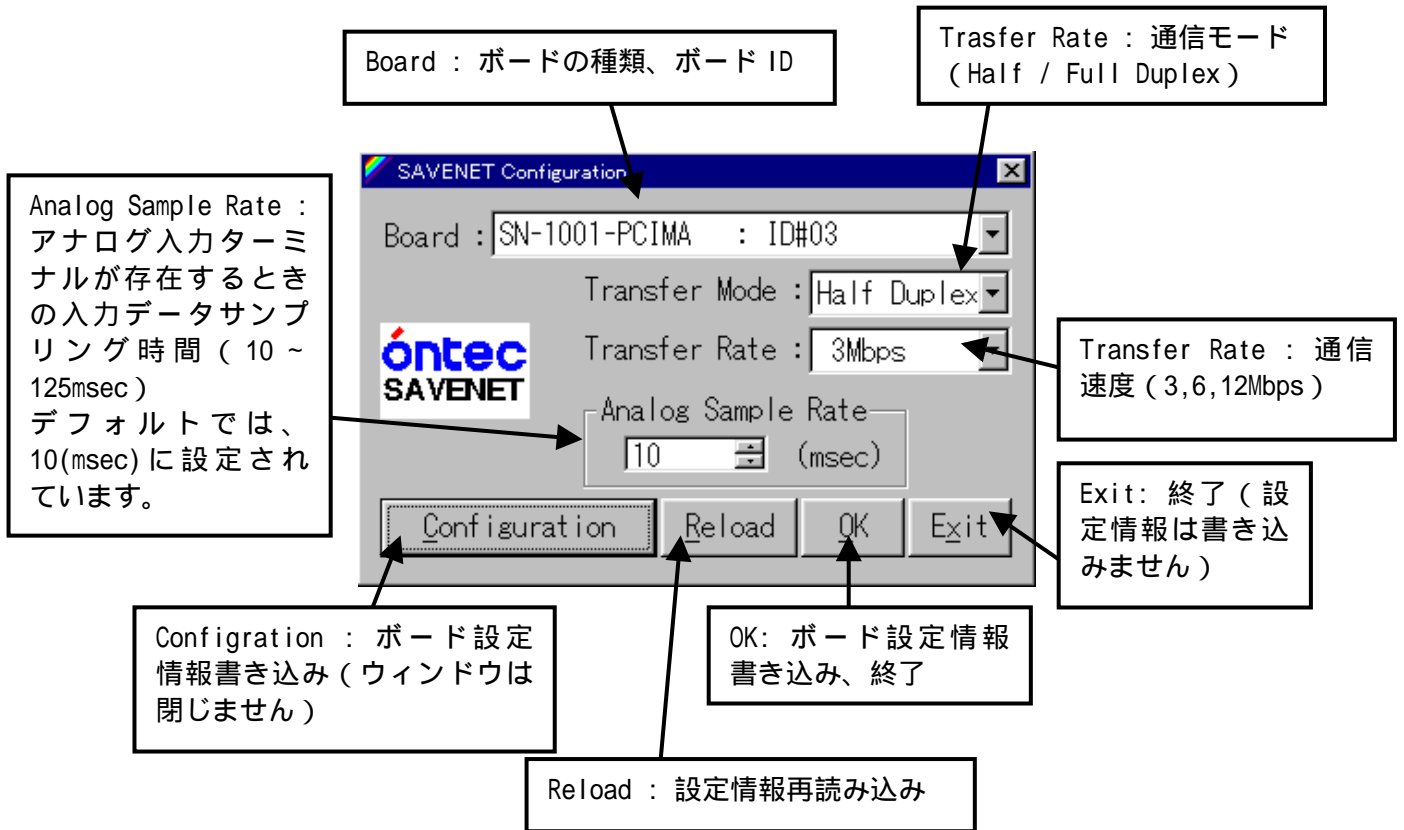
1.1. ボード設定変更方法

SN-1002-PCIMA では、「コントロールパネル」上から各種設定を行うことが可能となります。

設定項目は

- ・ご使用になるボード
- ・通信速度 (3,6,12Mbps)
- ・通信モード (Half/Full Duplex)
- ・アナログ入力ターミナルが存在するときのアナログデータサンプリング時間 (10~125msec)

となっております。 設定画面は、下のようになっております。



Analog Sampling Rate の値は、デフォルトで 10(msec) に設定されています。御使用になる条件にあわせて値の決定を行ってください。

設定変更後は、パソコンの再起動を行ってください。再起動を行うまで、設定内容は SN-1002-PCIMA ボードに反映されません。

4. SN-1002-PCIMA ドライバインストール流れ (Windows2000 編)

ドライバをインストールする際は以下の手順に従って進めてください。

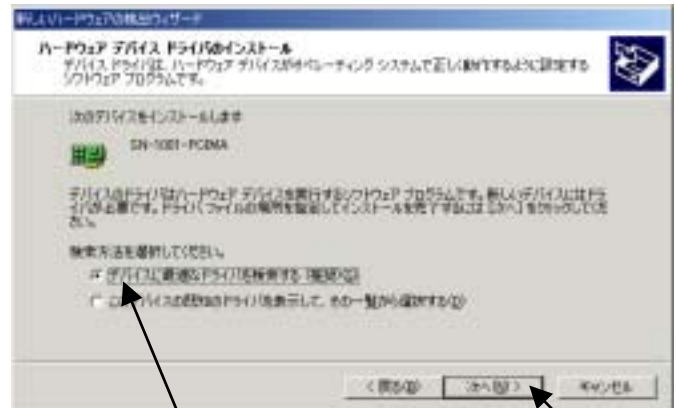
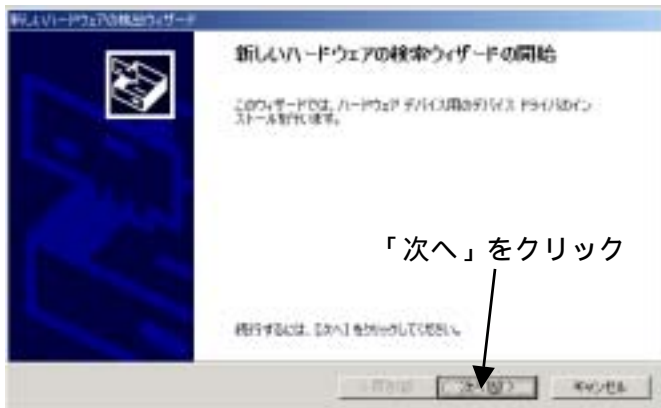
SN-1002-PCIMA を PC の PCI スロットに挿入

(注) PCI スロットに確実に挿入されていることを確認し、ボードをねじでしっかり固定してください。隣のボードとの接触による、故障、破壊の原因になる場合があります。

PC の電源を ON し、Windows2000 を起動

以下画面に指示に従って進めてください。

(ここでは Windows2000 で新しいハードウェアの検索が終了した後の流れを示します)



最適なドライバを検索するを選択し、「次へ」をクリック



ドライバファイルの入っている場所を選択し、「次へ」をクリック



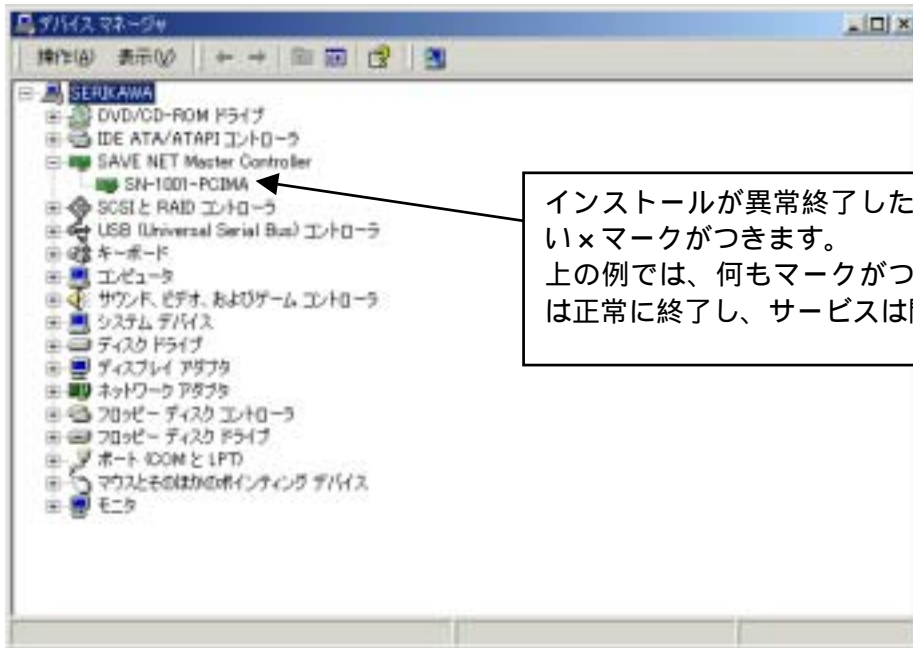
「次へ」をクリック
この場合は FD にドライバファイル
が見つかった



インストール完了。「完了」
をクリック

4.1. ドライバ状態確認方法

インストールが正常終了した場合、もしくはインストールに失敗したような場合は以下の画面より確認を行ってください。



図：デバイスマネージャ

(上図の画面は「スタート」「設定」「コントロールパネル」「システム」「ハードウェア」「デバイスマネージャ」で起動できます)

インストールされた SN-1002-PCIMA の詳細は、上図の SN-1002-PCIMA の部分でマウスの右クリックでプロパティを選択してください。プロパティは下図のような画面が表示されます。



ドライバの状態が表示されます。
この場合ドライバは正常に動作中を表しています。

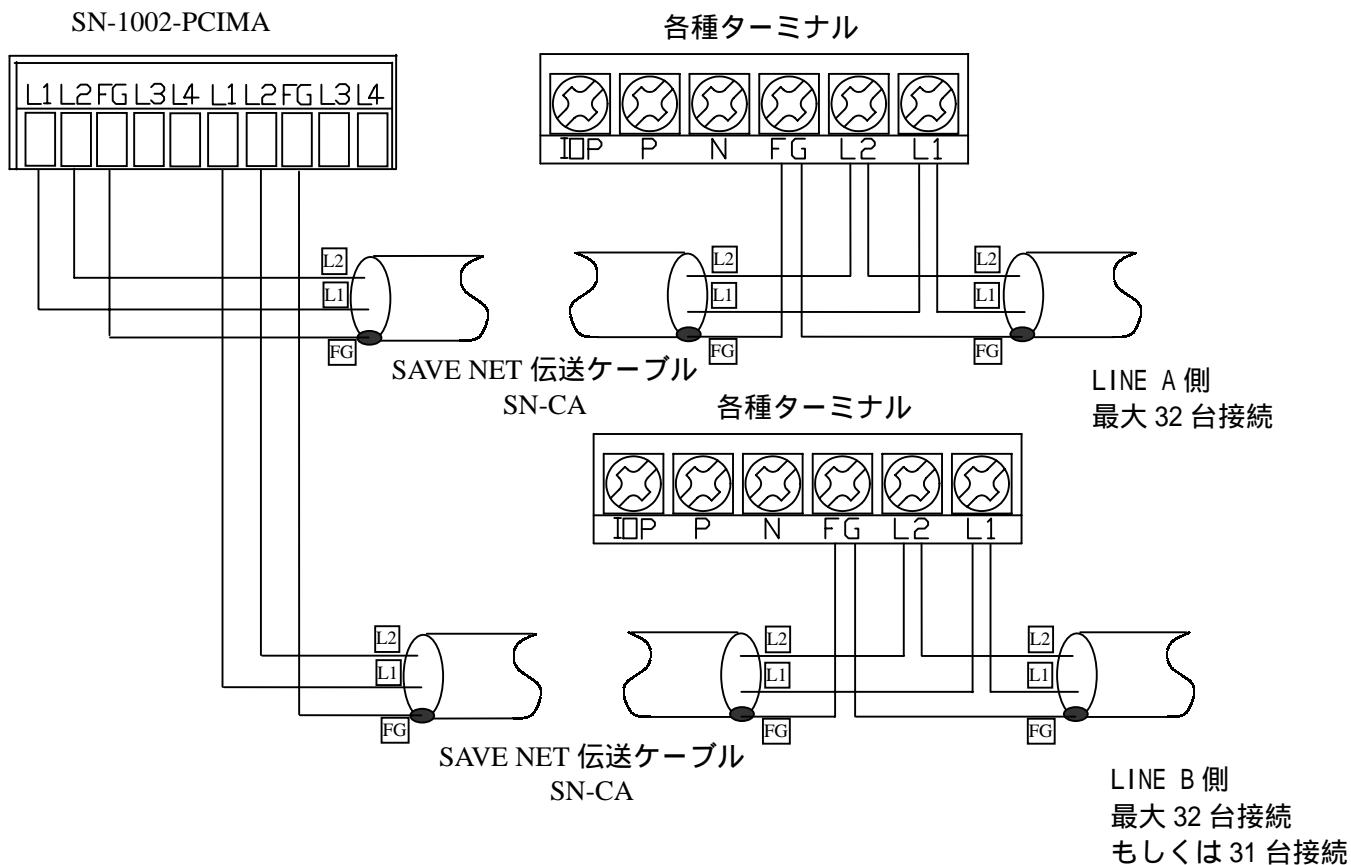


SN-1002-PCIMA が取得したリソース情報が表示されます。
競合するデバイスの部分に競合なしと表示されていることを確認してください。

5. 伝送配線例

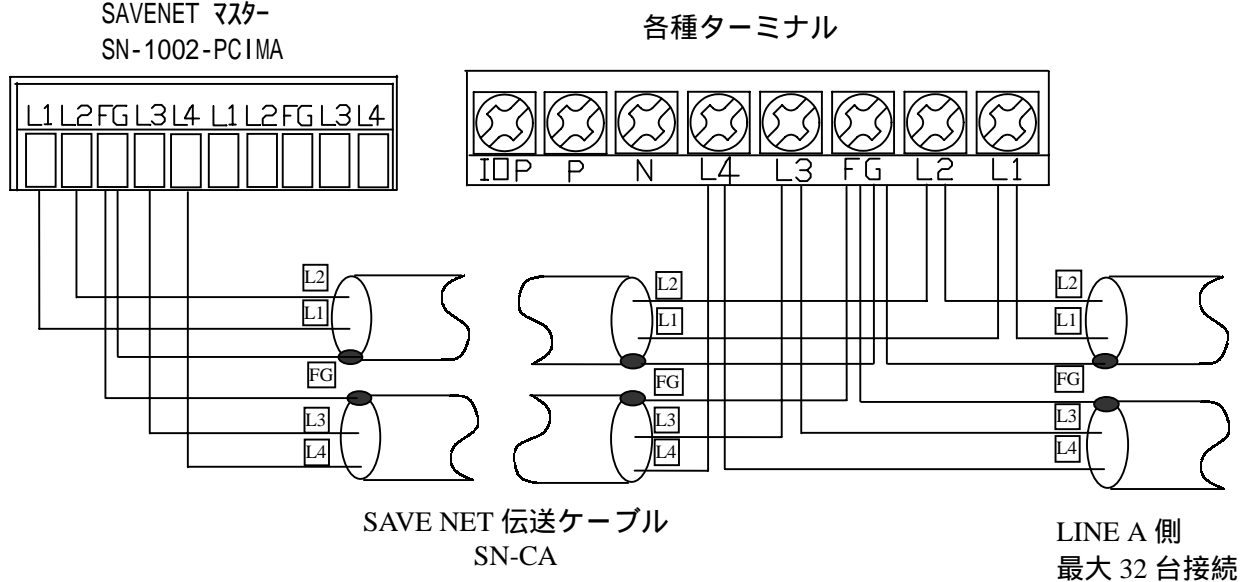
< 半 2 重接続時配線例 >

SAVENET マスター
SN-1002-PCIMA



< 全 2 重接続時配線例 >

SAVENET マスター
SN-1002-PCIMA



端子名	SN-CA 接続ケーブル色
L1	青
L2	白
L3	青
L4	白

6. ユーザーサポート

お問い合わせ・障害の状況について

- ・どのような症状が発生するのか、またどのような状況で発生するのかをお知らせください。
- ・アプリケーション使用中の障害につきましては、そのアプリケーションの処理内容もお知らせください。

保守サービスのご案内

保証期間（お買い上げ日より 1 年間）中の故障につきましては無償修理（但し、お客様責の場合は、除きます）いたします。

不具合品の交換につきましては、センドバック方式を基本といたします。

安全にお使いいただくために

- ・本製品を特殊用途（原子力、電力、航空宇宙、医療等）への使用をご検討の際は、弊社ユーザーサポートまでご相談ください。
- ・本製品の故障により、重大な事故、損失が発生する可能性のある設備への使用に際しましては、バックアップやフェールセーフ機能を系統的に設置していただきますようよろしくお願いいたします。

株式会社 オンテック

URL : <http://www.ontec.co.jp>

〒564-0062 大阪府吹田市内本町 1-1-33

大阪営業所

TEL : 06-(4860)-4860 FAX : 06-(4860)-4864

E-Mail : rdsales@ontec.co.jp

横浜営業所

TEL : 045-470-7636